



事務所 伊那市西町5016-2 TEL(72)0077 例会日 毎週木曜日 会場くぬぎの杜 TEL(78)1121
 会長 平出吉範 幹事 山崎秀亮 会報委員長 本島清隆 第3050回 例会2024.12.19 No.1680



2024-25年度 RI テーマ

THE MAGIC OF
ROTARY**ソング** 我等の生業**会長談話** 平出吉範会長

残すところ 2 週間足らずで 2024 年も終わろうとしています。今年では会員の皆さまにとってどんな一年だったでしょうか。

「現代用語の基礎知識」選

2024 ユーキャン新語・流行語大賞の年間大賞に「ふてほど」が選ばれました。正直言って、トップ 10 に入っていた流行語のうち知っていたのは「裏金問題」、「初老ジャパン」、「50-50」のみで他の言葉は初めて聞くものばかりでした。60 歳も後半になると現代から取り残されてしまったかと焦っております。

アメリカのウェブスターが発表した「word of the year」は「Polarization」(分極化)でした。主に似通った意見を持つ集団内でのコミュニケーションや情報収集によって集団内の意見が極端なものになり、結果的に対立する集団間の意見が両極に偏っていくことを「group polarization」と言います。この集団の中では意見の極端化に加えて、愛着や強い支持、さらに別の集団への感情的な敵対心が高まるといった「affective polarization」感情的分極化が進み、分断の解決をより困難なものにしてしまうと言われていました。

ご存じの通りアメリカは、先日共和党のトランプ氏が現職バイデン大統領の後継者として指名をうけた民主党ハリス氏を破り、次期大統領に返り咲くことが決まりました。この共和党と民主党過去 10 年間における「political polarization」政治的分極化がアメリカ政治に停滞を生み出し



てきたことは、多くの識者が指摘するところです。そして、近年の隣国韓国の政治状況もこの分極化がさらに進んでいるところです。特定集団の中で意見が先鋭化し、他者を攻撃排除しようとする行動は日本においても SNS の広がりと共に近年目立ってきているように思えてなりません。民主主義は本来、多種多様な人々が意見をぶつけ合い、討論し妥協して成り立っていくものではないかと考えています。分極化は民主主義を後退させるのではないかと危惧されています。国際ロータリーが提唱している DEI は Polarization に対する抗議であると思っています。

「Diversity」多様性は年齢、民族、人種、能力、宗教、社会経済的地位、文化、性別、などの言及にかかわらず、あらゆる背景、経験、アイデンティティを持つ人が居ることを認めることです。「Equity」公平さは「Equality」平等ではありません。多様な人々に公平かどうかを常に考えて下さい。「Inclusion」包括と訳されていますが、私は寛容ととらえています。それぞれの個性や能力、考え方を認めあう、敵対するのではなくより高めあう努力をすべきです。

ロータリーの持つ高潔な精神「Integrity」が将来の word of the year になるよう一人一人が日々努力をしていきましょう。

幹事報告 山崎秀亮幹事

1. 地区事務所からのお知らせです。

- ①「ロータリーの友表紙を飾る絵」募集のご案内です。応募要件は、応募者本人が描いた未発表の作品に限ります。ご希望の方は、先にお送りしましたメールからご応募下さい。

2. 榊プリンティアナカヤマさんより、カレンダーをいただきました。

3. 伊那ライオンズクラブより、新年例会のご案内です。

日 時 2025年1月9日(木) 18:30～

会 場 JA本所フラワーパレス

4. 伊那青年会議所より、新春会員大会のご案内です。

日 時 2025年1月19日(日) 17:30～

会 場 JA本所フラワーパレス

5. 伊那商工会議所より、議員新年会のご案内です。

日 時 2025年1月22日(水) 18:00～

会 場 JA本所フラワーパレス

☆お知らせ

- ・「新年例会」のご出欠のご連絡がまだの方は、25日(水)までに事務局までお願い致します。
- ・各委員会委員長で「下期事業計画」のご提出がまだの方は、27日(金)までに事務局までお願い致します。
- ・事務局の年末年始休業は、12月28日～2025年1月6日までです。
- ・本日例会終了後、理事会を開催致しますので、役員・理事の方はご出席下さい。
- ・次回は22日(日)「年末家族会」です。

委員会報告

【地区職業奉仕セミナー報告】

山崎秀亮幹事代読

11月24日(日)に開催された職業奉仕セミナーに参加してまいりました。

現地参加は20～30名でしたが、オンラインでは多くの参加者が集まりました。

基調講演では、武田育夫長野県教育長が「信州未来創造プロジェクト」をテーマに、信州が教育県と呼ばれる背景や現代の教育課題を語り、大変示唆に富む内容でした。

後半のパネルディスカッションでは、「ロータリーから信州を元気に! 『次の世代に何をわたせるか』」をテーマに、白鳥ガバナーらが子どもたちの現状や課題について議論しました。



今後、このセミナーの知見を活かし、2600地区の職業奉仕委員会の活動を推進していきます。

出席報告 会員数54名 内出席免除者17名
出席者30名 事前ミーティング0名 出席率68.18%

ニコニコボックス

・山田 益 政府は原発を進める方針です。

年次総会

○中間監査報告 藤澤秀敬監査人

12月10日荒木康雄監査人と共に、第65期7月1日～11月30日までの会計監査を行いました。帳簿等、会計が適正に行われていることを報告致します。

○指名委員会報告

山田 益直前会長より、第67期会長赤羽弘之の会員・幹事唐木 拓会員が発表された。

第67期 唐木 拓幹事挨拶

入会は2018年6月でございます。

当時の藤澤洋二会員増強委員長には、事務所まで来ていただきました。ちょうど立石会長が次年度も会長をされるかしないかでバタバタしているときに面接をさせていただきましたのを今でも覚えております。

今回お話をいただきまして、赤羽会長(入会当時の幹事さん)予定者から直々に打診をいただいたために断ることもできず、瞬間的にいろいろ頭をよぎりましたが、2026～27年であれば議員の任期も終わっており、少しは余裕ができていないかとか、ここは断れない雰囲気だなあと思ったり。ということで、昨日お電話があり、引き受けてしまいました。

引き受けた以上、赤羽予定者の思いを形にすべく、精一杯やらせていただきたいと思いますので、皆様ご協力よろしくお願いいたします。

○次期役員・理事発表

小河節郎会長エレクトより、第66期(2025-26年度)役員・理事(案)が発表され、承認された。

